

講話する岩見さん（白糠町役場提供）



校生徒対象の

「思春期保健講座」が開かれ、

神谷レディース

クリニック（札幌市）の産婦人

科医、岩見菜々

子さんが「自分

で決めよう性と生」をテーマに講話した。

性と命深く考えて

白糠高で思春期講座

【白糠】白糠高校（田村信明校長、生徒66人）で全

岩見さんは自身の経験や

思春期における心と体、性

感染症とその病原体、SN

Sによる性被害などについて説明。「10代は妊娠しやすく、毎年中絶している人がいる。墮ろせばいいという問題ではなく、心や体に負担がかかるということを女性だけでなく男性も理解する必要がある」と話した。

その上で「産み、育てられるようになるまでは性交しない。感情や雰囲気は流さず嫌と言つ勇氣、そしてそれを認める勇氣が必要。自分の体を大事にして」と語り掛けた。石井寿鶴さん（2年）は「性と命について考える貴重な機会になった」と話していた。